

研究情報公開資料（オプトアウト用）

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12. の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研 究 管 理 番 号 (受 付 番 号)	YCR26002
1 研 究 課 題 名	ドック受診者におけるビタミン D サプリメントの利用と血清 25(OH)D の関連に関する横断研究
2 研 究 機 関 お よ び 研 究 責 任 者 (研 究 分 担 者) (共 同 研 究 機 関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 健康サービス科 保健師 越智周子 研究分担者 健康サービス科 保健師 沼田瑞枝 健診科 医師 宮内瑞穂 健診科 医師 安田聖栄 泌尿器科 医師 阿南剛 会員制健康管理科 医師 伊藤慎芳
3 研 究 期 間 調 査 期 間	研究期間 開始：院長許可後 ～ 終了： 2026 年 9 月 30 日 情報等調査期間 開始：2026 年 3 月 1 日 ～ 終了：2026 年 9 月 30 日
4 研 究 の 背 景 ・ 目 的 ・ 意 義 ・ 方 法 等	〈背景〉 ビタミン D は骨の健康や筋力の維持に重要な役割を果たします。ビタミン D の充足状態の指標として、血清 25-hydroxyvitaminD[25(OH)D]が広く用いられており、日本人は 25(OH)D の不足や欠乏が多いことが報告されています。サプリメントの利用が普及しつつあるものの、人間ドック受診者において、サプリメント利用の有無が 25(OH)D 濃度にどの程度反映されているかは十分に検討されていませんでした。 〈目的〉 本研究では、人間ドック受診者を対象に、ビタミン D サプリメント利用の有無と 25(OH)D 濃度の関連を明らかにし、ビタミン D 欠乏予防に向けた保健指導の基礎資料とすることを目的とします。 〈方法〉 2025 年 4 月から 11 月までに人間ドックで 25(OH)D を測定した受診者を対象とします。 問診の「ビタミン D を含むサプリメントを飲んでいますか」に「はい」と回答したサプリあり群と「いいえ」と回答したサプリなし群の 2 群の比較を行います（「不明」と回答したものと未回答のものは対象外とします）。サプリの有無が 25(OH)D 濃度や 25(OH)D の欠乏にどのぐらいの影響があるか解析します。
5 研 究 の 対 象 と な る 方	2025 年 4 月から 11 月までに人間ドックで 25(OH)D を測定した方
6 試 料 ・ 情 報 等 の 利用目的、利用方法	ビタミン D のサプリメントの有無と血清 25(OH)D の関連を明らかにするため、下記 7 を用いて統計解析をします。

7	<u>研究に用いる試料・情報の種類（項目）</u>	性別、年齢、計測データ（BMI、体脂肪率、骨密度など）、血液データ（25OHD、eGFR など）、問診データを利用します。
8	<u>試料・情報を利用する者の範囲</u>	上記 2 と同じ範囲の者
9	<u>試料・情報の管理責任者</u>	上記 2 に示した研究責任者
10	計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12. のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります
11	その他の開示すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12. のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12	お問い合わせ先	<u>試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人（あるいは代理人）が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。</u> 連絡先所属・氏名（研究責任者あるいは窓口担当者） 四谷メディカルキューブ 健診センター 越智周子 〒102-0084 東京都千代田区二番町 7-7 電話 03-3261-0401 FAX 03-3261-0417

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6. の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。